

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	日常的に利用者や家族から個別の意見や希望等が気軽に聞けるように、今後も努力して行ってほしい。	・利用者、家族がどんなことでも話していただけるような職員対応に徹する ・利用者、家族に職員から話しかけ意見や希望などを話しやすい環境を作る	・家族会議、来苑時にホームでの様子を積極的にお伝えし家族が話しやすい状況を作る、小さなことも記録、共有していく ・業務中であっても傾聴時や家族の来苑時には足を止め職員側から話し掛けてゆく ・利用者や家族となるべく時間を作り、いろいろな会話をし、少しずつ信頼関係を築いていく中で要望等を話しやすいようにする	3ヶ月
2	36 (14)	食事時のエプロン着用等について、在宅での生活の様子に沿った支援をしてはいかかがか。	・在宅時と同様にさせていただく ・利用者の意向を尊重し、食事を楽しんでいただく	・エプロン無し→着衣が汚れたらその都度交換 ・食事を安心して楽しんで摂取できるように家族、職員会議等で話し合い今後の支援に活かして行く	1ヶ月
3	45 (17)	事業所の都合で入浴日や入る人を決める事なく、全員に声をかけて希望があれば支援して欲しい。	・希望した方が入浴できるようにする	・週1～声かけし希望の方に入浴していただく ・利用者がいつでも入浴できるように、業務内容などを職員全体で見直し対応できる環境を作る ・週何回という決まりを作らずに入浴希望をうかがう ・「いつでも入浴できますよ」の貼り紙はあるのもう少し利用者の目の入る所に貼り、いつでも入浴できることをアピールする	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。